

(戦略広報基本方針に基づく取組のうち) 新型コロナウイルス感染症に関する広報について

新型コロナウイルス感染症に関する特設ページを開設

- ・ 各種相談や支援(休業、納税、保険料等)の窓口を一元的に掲載
- ・ 道内の発生状況等をわかりやすく掲載 など



新型コロナウイルス感染症に関する情報
(Information regarding Coronavirus)

総合案内 Information

企業案内 Information

企業道の概要
北海道内の概要
道政関係の窓口
道民生活情報
行政の窓口

新型コロナウイルス感染症に関する情報

- ・ 現在の「感染警報」「地域・経過情報」等はここからです
- ・ 基礎情報に関する情報 / 状況に関する情報 / 土壌汚染に関する情報
- ・ 河川の水位・雨量情報 / 山地区害危険地区に関する情報
- ・ 災害への備えに関する情報 / ボランティア(支援)などの協賛活動

新型コロナウイルス感染症に関する情報

- ・ 新型コロナウイルス感染症に関する最新の人権への配慮に基づいて「障がい者差別禁止法」を改正し、障がい者に対する差別を禁止する法律を制定しました。
- ・ 障がい者に対する差別を禁止する法律を制定しました。
- ・ 障がい者に対する差別を禁止する法律を制定しました。



新型コロナウイルス感染症対策

飲食店でのための感染対策サイトを開設しました

「新北海道スタイル」
集中対策期間中です
【実施期間 8～9月】

道からのお願い【注意喚起】
○道民の皆様へ ○事業者の皆様へ ○来道者の皆様へ

8月1日以降の
イベント等の開催制限について
○イベント主催者の皆様へ ○施設管理者の皆様へ

「新北海道スタイル」安心宣言
事業者の皆様に取り組んでいただきたい7つのポイント プラス1

道内の発生状況(これまでの発生状況一覧・報道発表資料はこちら)

北海道における新型コロナウイルス感染症の検査陽性者の状況(R2.8.20現在)

検査人数	陽性者数	道内発生数	検査・訂正	差	差の累計	陽性率(累計)
37,786	1,671	111	108	3	103	1,457
+458	+125	-3	-3	-	-	+28

陽性者数	検査陽性者数	入道者数
111	21	90
-3	-1	-2

新規陽性者数	未公表陽性者数	陽性率
452人	25人	5.5%

	1日の新規陽性者数(累計)	2日間の連続陽性者数5人以上の新規陽性者数(累計)	入院患者数
8/14～8/20	11.1人	5.1人	90人(8/20時点)

(参考) 2週間の連続陽性者数
10人以下 3人以下 250人以下

北海道における新型コロナウイルスに関連した患者等の発生状況(直近1か月)(R2.8.20現在)



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

知事記者会見（動画配信中継）

○実績（1月末～7月末）

⇒ 定例会見：22回
（原則週1回）
臨時会見：23回

○同時手話通訳を導入（3月～）

○YouTubeで生中継（4月～）

⇒ 注目度の高い会見は
約7万View

○記者ブリーフィングを実施

⇒ 42回（1/28～6/1）
保健福祉部担当者による
患者発生状況などの概要説明

○会見の生中継

⇒ 記者会見の開始時刻によっては、
テレビ各局のローカル番組で
生中継



外出自粛啓発CM（TV・街頭ビジョン等）



GW期間中の外出自粛について、知事が道民にテレビCMで呼びかけ。
（道内民放5局）

○放映日：令和2年4月28日（水）～5月6日（水・祝）

○放映回数：約120回×5局＝約600回

※民放各局の協力

⇒国の緊急事態宣言延長後、
民放各局が5月末まで無償で
放送を継続

※民間企業等の協力

⇒札幌市内街頭大型ビジョンや
道内ケーブルテレビで無償放映



外出自粛啓発（新聞広告）

国の緊急事態宣言一部解除後、北海道が引き続き「特定警戒都道府県」に指定されたタイミングに、道民に対し、札幌との不要不急の往来を避けるよう呼びかけ。

- 掲載日：令和2年5月16日（土）
- 掲載紙：北海道、朝日、毎日、読売、日本経済 各新聞

北海道は引き続き「特定警戒都道府県」です。5月中の解除を目指して  北海道

生活の維持に必要な場合を除き、外出は自粛してください。

札幌との不要不急の往来はさけてください。 

※感染症対策の徹底を前提に、施設の使用停止の要請（休業要請）等を一部解除します。（石狩振興局管内を除く）
※休業要請にご協力いただくなど、「新しい生活様式」の実践・普及に取り組んでいただける事業者の皆さまには支援金を支給します。
詳しくは、北海道庁HPをご覧ください。 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tkk/singatakoronahaien.htm>



北海道における新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、**いまできることがあります。**

 STAY HOME	 いずれは、 2mを空けて	 3つの「暮らさ ず」を	 お買物は少人数で	 お酒も あきらめて	 情報発信しよう	 電エチケット	 手を洗おう	 検温しよう
---	--	--	--	--	---	--	---	---

新北海道スタイル普及啓発（CM）



新北海道スタイル普及に向け、知事が道民にテレビCMで呼びかけ。
(道内民放5局)

- 放映日：令和2年5月30日（土）～6月12日（金）
- 放映回数：約120回×5局＝約600回

※民間企業等の協力
⇒札幌市内街頭大型ビジョンや
道内ケーブルテレビで無償放映



新北海道スタイル普及啓発（新聞広告）



道民や事業者に対し、新北海道スタイルの普及を呼びかけ。

【全国紙、ブロック紙】

○掲載日

令和2年5月25日（火）、
令和2年5月30日（土）

○掲載紙

北海道、朝日、毎日、読売、
日本経済 各新聞

【道内地方紙（12紙）】

○掲載時期

令和2年6月上旬

コロナに強い北海道へ
「新北海道スタイル」はじめよう。

北海道は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑制し、影響を低減化しています。これからの感染拡大を避けるために、道民と事業者の皆さまが互いに連携した感染防止の取組を促し、加勢を出し合って、新しい社会の構築に向け挑戦していきましょう。

道民の皆さまへ
「新しい生活様式」の実践をお願いします。
1. 人との間隔は、できるだけ2m空けましょう。
2. こまめに手洗いをしましょう。
3. 咳エチケットを徹底しましょう。
4. こまめに換気しましょう。
5. 3密（密閉・密集・密着）を回避しましょう。
6. 食事は持ち帰りや出勤、デリバリーも利用しましょう。
7. 買い物や会議には、オンラインを上手に活用しましょう。
その他、新しい生活様式はこちら！
* <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kka/kyungyoyousei.html>

事業者の皆さまへ
「7つのポイント」への取り組みをお願いします。
1. スタッフのマスク着用、こまめな手洗いに取り組みましょう。
2. スタッフの健康管理を徹底しましょう。
3. 施設内の定期的な換気を行いましょ。
4. 設備、器具などの定期的な消毒・洗浄を行いましょ。
5. 人と人の接触機会を減らすことに取り組みましょ。
*一定の距離（2m程度）の確保、*密は避けの活用や人数制限、定期的な換気
6. お客さまにも咳エチケットや手洗いを呼びかけましょ。
7. お店の取組をお客さまに積極的にお知らせましょ。
その他、業種別のガイドラインを参考にそれぞれが事業者にあった工夫をお願いします。
* <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

安心宣言を提示し、お客さまへ取組を可視化してください。

詳しくは、北海道庁HPをご覧ください。 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kka/kyungyoyousei.htm>

6月1日（月）から休業要請を解除します。
営業を再開する際には、感染防止策を十分に行うことが必要です。

新型コロナウイルスに強い北海道にするため、
「新北海道スタイル」はじめよう。

すべての休業要請を6月1日（月）を限り解除します。事業者の皆さまは業種別が定めている業種別のガイドラインの遵守など「新北海道スタイル」による感染防止策を十分に行うことをお願いします。準備が整った施設から営業を再開してください。営業の再開にあたってご留意いただきたい点は、北海道庁HPをご覧ください。

道民の皆さまへ
「新しい生活様式」の実践をお願いします。
1. 2mの間隔を空けてください。
2. こまめに手洗いをしましょう。
3. 咳エチケットを徹底しましょう。
4. こまめに換気しましょう。
5. 3密（密閉・密集・密着）を回避しましょう。
6. 食事は持ち帰りや出勤、デリバリーも利用しましょう。
7. 買い物や会議には、オンラインを上手に活用しましょう。
その他、新しい生活様式はこちら！
* <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kka/kyungyoyousei.html>

事業者の皆さまへ
「7つのポイント」への取り組みをお願いします。
1. スタッフのマスク着用、こまめな手洗いに取り組みましょう。
2. スタッフの健康管理を徹底しましょう。
3. 施設内の定期的な換気を行いましょ。
4. 設備、器具などの定期的な消毒・洗浄を行いましょ。
5. 人と人の接触機会を減らすことに取り組みましょ。
*一定の距離（2m程度）の確保、*密は避けの活用や人数制限、定期的な換気
6. お客さまにも咳エチケットや手洗いを呼びかけましょ。
7. お店の取組をお客さまに積極的にお知らせましょ。
その他、業種別のガイドラインを参考にそれぞれが事業者にあった工夫をお願いします。
* <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/>

安心宣言を提示し、お客さまへ取組を可視化してください。

5月16日（土）からの休業要請に対する支援金の申請受付が5月29日（金）から始まりましょ。詳しくは、北海道庁HPをご覧ください。

その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

啓発素材（ピクトグラム）作成

国で示した新しい生活様式の定着に向け、家庭や学校、職場等で活用できる「ピクトグラム」を作成し、HPで提供。

- 道民向け23種類、事業者向け8種類作成
- 使用の制限なし（営利目的や、文字変更などは禁止）

道民の皆さまへ「新しい生活様式」の実践をお願いします



いまは、
きよりとって

手を洗おう

咳エチケット

換気をしよう

密閉
密接
密集

3つの「密」を
さけよう

テイクアウトや
デリバリーも

オンラインを
上手に使おう

新北海道スタイル

「新北海道スタイル」はじめよう。

事業者の皆さまへ「7つのポイントプラス1」への取り組みをお願いします



マスク着用・
手洗いを徹底します

健康管理を
徹底します

こまめに換気します

消毒・洗浄します

一定の距離を
とっています

お客さまへ咳エチケット・
手洗いをお願いします

取組を
お知らせします

北海道コロナ通知
システムを活用します

「新北海道スタイル」はじめよう。

動画の活用 (YouTube)

- 知事メッセージの映像配信、知事会見の生中継
- 医療従事者などに感謝を伝える「ブルーライトアップ」
- 新型コロナの影響を受けた牛乳乳製品の消費拡大キャンペーン「SOS!牛乳チャレンジ」 など



新型コロナウイルス感染症について
(2020年4月8日)

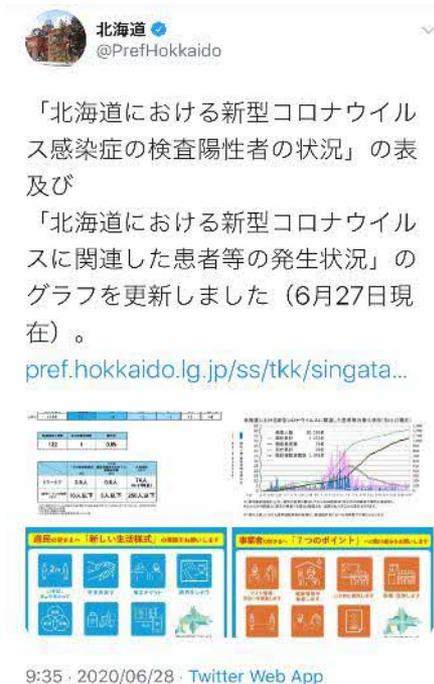


医療従事者などに感謝を伝える「ブルー
ライトアップ」 (2020年6月29日)



「SOS!牛乳チャレンジ」 (2020年4月24日)

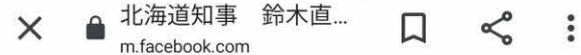
- 即時性・拡散性があるTwitterを活用し、日々の発生状況や記者会見の生中継をお知らせ
- 「ブルーライトアップ」や「牛乳チャレンジ」など道民運動拡大にも活用



Blocked

SNSの活用（Facebook）

- 「北海道知事 鈴木直道Facebook」により、日々の発生状況のほか感染症対策本部会議や記者会見の概要などを当日中に発信



北海道知事 鈴木直道
7月17日 19:11

【北海道新型コロナウイルス感染症対策本部第18回本部会議及び定例記者会見】

すすきの地区での夜の接待を伴う飲食店における集団感染の発生は、大変憂慮すべき事態であり、道としても、札幌市と合同の「感染症対策チーム」を設置し、感染拡大防止に連携して取り組んでまいります

接待を伴う飲食店の皆様には、「新北海道スタイル」の実践や業界団体が策定したガイドラインの遵守、「北海道コロナ通知システム」の活用など、感染防止対策の徹底を改めてお願いします。道民の皆様が、接待を伴う飲食店を利用するにあたっては、「新北海道スタイル」を実践している店舗を選んでいただくなど、各自で感染リスクを低減する行動をとっていただくことが必要です。

今後開始される国の「Go Toトラベルキャンペーン」は、今回、東京発着分は対象から外されることとなりましたが、道外から多くの方々が本道にお越しになることが見込まれます。安心して旅行いただくためにも、道内滞在中は「新北海道スタイル」を実践していただくよう、交通機関や宿泊施設等と連携した取り組みを強化してまいります。

東京都では本日、過去最高となる感染者が発生しており、東京都が都民に対して、都外への不要不急の外出をできるだけ控えるよう呼びかけていることを踏まえ、道民の皆様には、その往来について慎重に判断いただくようお願いします。

広く道民に情報を伝えるため、関係機関や民間企業等にも様々な協力を依頼。

- 北海道警察
信号機横の表示板で外出自粛メッセージを発信
- 街頭ビジョン、ケーブルテレビ
知事CMの放映
- コカコーラ自動販売機
外出時の留意事項などを表示
- コンビニ、金融機関、大学、フリーペーパー
道民向け啓発事項の掲載



北海道
@PrefHokkaido

【外出自粛のお願い】
北海道警察に協力いただき、全道約300機の交通情報板を活用して外出自粛要請を行っています。
生活の維持に必要な場合以外の外出や、札幌市と他地域の不要不急の行き来は自粛してください。
日用品等の買い物は必要最小限の人数で、混雑していない時間帯を選んでください。



